

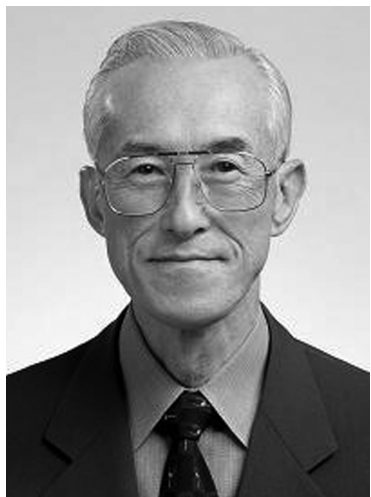
秋高健児 群像 雑感

フィデアホールディングス 取締役会議長 北都銀行会長 町田 田 睿 (昭和31年卒)

母校秋田高校には、大恩がある。第一に、私を始め兄弟四人全員、秋高で鍛え育てていただいた(睿昭和三十一年卒、侃三十六年卒、仁三十九年卒、義四十一年卒)。第二に、父が昭和十五年から昭和三十七年まで、なんと二十有余年教員としてお世話になった。第三は、私は在校中、気付いているだけでも二つの迷惑を母校にかけた。生徒会長を仰せつかったが、応援団に辛く当たった。在校中、秋高は連続二回甲子園出場を果たした。その功績ある野球部を応援する応援団に、「生徒を強制して応援に狩りたてるのは、まかりならん。」と冷たい仕打ちをした。佐藤照応援団長(故人)に辞表を付きつけられたが、受取らなかった。二つ目は、全県高校英語弁論大会に出場させてもらった。指導に当たられた最上勉(英語担当、綽名はチャイナ)先生に云われたが、「君より英語が出来る旭谷(清治)君を出せば、優勝間違いないが、それでは面白くない。君の東北訛の英語を標準語にしてみたい。」が真相だったらしい。湯沢高校の女子生徒と同点になり、「レディ・ファースト」で準優勝に終わった。何とも面目ない次第であった。

同窓会だより90号特集

父が逝って十五年が経つ。秋田師範卒の父にとって唯一誇り得るエピソードは、独学で旧制高校の教師の資格を「哲学概説」で取得したことだろう。二次試験の口頭試問は、哲学者西田幾太郎の高弟、田辺元先生であったと聞く。昭和十四年度の合格者は、哲学では全国一人であったと母方の祖父が自慢していた。その縁で旧制秋田中学の教諭に任用してもらった。担当は修身であった。



昨年、フィデア総研(北都銀行と荘内銀行の調査研究部門)発行の「フューチャー・サイト(二〇二一年冬号)」で、秋高の大先輩である明石康元国連事務次長(その後カンボジアと旧ユーゴスラビア担当国連事務総長特別代表を歴任)と対談する機会に恵まれた。冒頭、明石先輩から父の話を切り出され感激した。「お父さんに旧制中学で修身を習ったんです。非常に立派な先生で、戦争中の軍国主義の雰囲気になれずに、哲学的な講義をしてくれました。」、地下の父が驚喜する有難いお言葉であった。明石先輩の「私の履歴書(日経新聞)」にも恩師の一人として名前を挙げていただいていた。父は最終大曲高校の校長で教員生活を終えた。生れ在所の大曲で掉尾を飾ることができた。

私の場合、七十有余年の人生で心から信頼できる友人は秋高時代の仲間をおいてない。毎年二月、上京して首都圏に住みついた同期生の集りを、「秋高東京三一会」と称して開催している。永く続いているのは、幹事長役の渡辺三佐男君と同クラスの仲間たちのおかげである。場所は秋田料理を提供してくれる飲み屋であるが、世知辛い世の中、廃業が続いて場所は転々としている。まずこの一年の物語者へ黙折を捧げてから、校歌斉唱となり、宴が始まる。思えば丁度三十年前、働き盛りの四十三歳、男の厄年に、胃にガンが見つかった。能代出身の平山廉三君(当時東京医科歯科大消化器外科助教授)と鷹巣出身の藤原研司君(東京大学第一内科講師)が駆け付けてくれ、日本一の名医を紹介するとのこと、虎ノ門病院消化器外科部長秋山先生に執刀していただき、事なきを得た。

お客さまを知る。地域に伝える。

北都銀行

A MEMBER of FIDEA GROUP

取締役頭取
斉藤 永吉
(昭和44年卒)

おいさと安心安全な大地の恵みを皆様にお届けする

秋田市中央卸売市場

丸果秋田県青果株式会社

代表取締役社長
高橋 良治
(昭和31年卒)

〒010-0802 秋田市外旭川字待合28番地
TEL 018(869)5511
FAX 018(869)5513
URL <http://www.maruka-akita.co.jp>

寺田内科医院

院長
寺田 俊夫
(昭和37年卒)

〒010-0925
秋田市旭南一丁目1-6
TEL 018-862-4628
FAX 018-863-6809

工藤胃腸内科クリニック

特別顧問
工藤 進 英
昭和大学医学部教授
(昭和41年卒)

〒010-0001
秋田市中通一丁目3番5号秋田キャッスルホテル2階
TEL 018-825-9100
FAX 018-825-9101
<http://www.kudo-clinic.com>